

バイオ燃料を供給し、拠点間物流のCO2排出量削減を支援！

～ 【サステオ 51】供給開始へ ～

丸紅エネルギー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木康昭、以下「当社」)は、株式会社ユーグレナ、丸紅ロジスティクス株式会社、篠崎運輸株式会社と連携し、2026年7月1日からバイオ燃料を物流・製品の拠点間輸送用車両に供給開始致しました。当社は本取り組みにおいて燃料の卸売・安定供給を担い、物流分野におけるCO2排出量削減に貢献してまいります。

本取り組みの主な参画企業・役割は以下の通りです。

- ・【燃料供給者】 株式会社ユーグレナ (本社:東京都港区、代表取締役社長:出雲 充)
- ・【燃料卸売者】 丸紅エネルギー株式会社 (本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 康昭)
- ・【輸送元請者】 丸紅ロジスティクス株式会社 (本社:東京都千代田区、代表取締役社長:栗原 剛)
- ・【輸送事業者】 篠崎運輸株式会社 (本社:埼玉県さいたま市大宮区、代表取締役社長:篠崎 元久)

記

1. 取り組みの背景と目的

近年、物流分野においても脱炭素化への対応が一層求められるなか、当社はエネルギー供給事業者として、既存インフラを活用しながら環境負荷低減に資する燃料の提供を進めています。本取り組みは、バイオ燃料の安定供給を通じて、お客様の物流におけるCO2排出量削減を後押しし、持続可能な社会・輸送の実現に貢献するものです。

2. 取り組み概要

本取り組みでは、株式会社ユーグレナが供給するバイオ燃料「サステオ 51(HVO:水素化処理植物油 51%を配合した軽油)」を採用し、当社が卸売事業者として燃料調達および供給を担っています。これにより、既存の輸送オペレーションを活かしながら、CO2排出量削減に寄与します。

(1) 燃料の調達・供給

当社は、株式会社ユーグレナが製造する混合バイオ燃料「サステオ 51」を調達し、篠崎運輸株式会社のさいたま市岩槻区内の営業所給油設備へ供給します。

(2) 輸送オペレーション

篠崎運輸株式会社は「サステオ 51」を給油した専用車両を用いて、丸紅ロジスティクス株式会社が管轄する拠点間(茨城県坂東市～茨城県猿島郡境町)で輸送オペレーションを実施します。

3. 今後の展開

当社は今後も、バイオ燃料をはじめとする環境負荷低減に資するエネルギーの提供を推進してまいります。また、

既存インフラを活用した実効性の高い燃料供給を通じて、物流分野を含むさまざまな現場の脱炭素化に貢献してまいります。

※本リリースにおけるCO₂排出量削減は、51%がHVOである燃料使用と従来化石燃料使用を、排出係数レベルで比較したものです

以上

(本件に関する問い合わせ先)

丸紅エネルギー株式会社 新規事業推進部

A551@marubeni-energy.com